

令和6年度 法務専門員（乙）採用選考（公募）案内

応募受付期間	令和7年1月20日（月）～令和7年2月14日（金） ※詳細は「応募・選考方法」に記載しています。
勤務条件等	
職の位置づけ	○ 地方公務員法第22条の2第1項第1号に定める会計年度任用職員の職となります。
任用期間	○ 令和7年4月1日～令和8年3月31日 ※当職に在職する者を対象した次の年度（任用期間）の職の採用選考に、4回を限度に申し込むことができますが再度の任用を保証するものではありません。
条件付採用	○ 採用はすべて条件付きのものとし、採用後1か月間（採用後1か月の勤務が15日に満たない場合には、その日数が15日に達するまで）を良好な成績で勤務したときに会計年度任用職員として正式採用となります。
職務内容	○ 1 教育委員会及び区立学校における各種法的対応に係る相談・支援 2 教育委員会及び区立学校における各種ハラスメントに係る相談・支援 3 いじめ問題対策委員会及び連絡協議会に係る企画・運営 4 教育委員会及び区立学校に勤務する職員に対する研修・指導（法務関係の内容に限る） 5 行政不服審査法に基づく審査請求における審理員業務 6 その他大田区教育委員会が認める事項
勤務場所	○ 大田区教育委員会事務局指導課
報酬額	○ 月額 350,285円 ※ 令和7年3月31日時点で当該職としての任用期間が引き続き1年以上ある方は、351,485円
諸手当（相当額）	○ 期末手当、勤勉手当、通勤手当相当額、超過勤務手当相当額
勤務時間等	○ 勤務日数・時間 週4日・1日6時間（週24時間） ○ 始業・就業時刻、休憩時間（60分）は所属で決定します。 ○ 公務のため臨時又は緊急の必要がある場合には超過勤務もあります。
休日	○ 原則、土曜日・日曜日に加えて月曜日から金曜日までの間で固定された曜日が週休日となります。 ○ 上記の週休日に加え、以下が休日となります。 ①国民の祝日に関する法律に規定する休日 ②年未年始の休日 （12月29日から1月3日までの間。ただし①を除く。） ③国の行事が行われる日で規則で定める日。
社会保険	○ 東京都職員共済組合（短期給付（健康保険等））、厚生年金及び雇用保険に加入となります。
公務災害	○ 区の非常勤職員の公務災害補償制度又は労働災害補償保険のいずれかが適用されます。
休暇	○ 年次有給休暇や夏季休暇、慶弔休暇等の特別休暇が付与されます。 ※ 各休暇等の付与については、会計年度任用職員の勤務時間、休日、休暇等に関する規則（令和元年規則第41号）及び職員の育児休業等に関する条例施行規則（平成4年規則第38号）によります。
服務	○ 地方公務員法の分限・懲戒及び服務に関する規定の適用となります。 ○ 営利企業への従事等の制限対象からは除外されており、兼業することができます。

※ 記載されている報酬額等については、令和7年度の予算編成に関する議決を経て確定するものであること、また、特別区人事委員会勧告等の状況により報酬額を含む等に変更が生じる可能性があることにご留意ください。

応募・選考方法	
受験資格	① 司法修習を終了した方又は弁護士法第5条により弁護士となる資格を有する方 ② 弁護士としての実務経験を有する方 ③ 弁護士法第7条に規定する欠格事項のいずれにも該当しない方 ④ 地方公務員法の欠格事由（3ページ下段のとおり）に該当しない方 ※弁護士の会費等は自己負担となります。 ①～④のすべてに該当する方が対象です。
採用予定人数	1名程度
選考方法	採用選考は、以下のとおり筆記（作文）及び面接により行い、その結果を総合的に判定し、合否を決定します。 ① 筆記（作文） 【課題】 「職務内容に掲げる法的な相談・支援等を通じて、法務専門員（スクールロイヤー）として取り組みたいこと」 ※所定の様式にて1200字以内（自筆） ※申込書と一緒に提出 ② 面接 令和7年2月下旬を予定 【場所】大田区教育委員会事務局（予定） ※面接日時等は、書類選考後、面接実施通知書を申込書に記載の住所に郵送し、お知らせします。
選考基準	次頁のとおり。
提出書類	① 申込書 ・大田区教育委員会指導課学校支援担当で配布します。 また、区ホームページからもダウンロードできます。 ・記入にあたっては、申込書裏面の「記入上の注意」をよく読んでください。 ・申込書には必要事項を記入し、写真を貼ってください。 （写真の裏に必ず記名をしてください） ② 作文 ・様式については、申込書と同様の方法により配布を行います。 ・課題は「職務内容に掲げる法的な相談・支援等を通じて、法務専門員（スクールロイヤー）として取り組みたいこと」とし、1200字以内で必ず自筆により記述してください。 ③ 日本弁護士連合会又は所属弁護士会が発行する弁護士登録証明書 （現在登録のない方は、登録完了後に提出いただきます。） ※ 提出された書類は返却いたしません。予めご了承ください。 ※ 合格発表後、申込書の記載事項が正しくないことが判明した場合、合格を取り消すことがあります。
提出期限	上記①～③を令和7年2月14日（金）（※必着）までに下記申込先へ持参または郵送してください。 ※郵送の場合は、提出期限日内の消印が有効です。 ※持参の場合は、下記申込先に提出期限の17時15分までに提出してください。 ※封筒の表面に「法務専門員（乙）受験申込」と朱書きし、簡易書留により郵送してください。簡易書留によらないものの事故については、責任を負いません。

書類選考結果及び面接実施通知書の送付	令和7年2月中旬から下旬までに郵送にて通知します。
面接選考結果通知	令和7年2月下旬から令和7年3月上旬までに郵送にて通知します。 ※合格発表後、申込書の記載事項が正しくないことが判明した場合、合格を取り消すことがあります。
申込先	〒144-8623 大田区蒲田5-37-1 ニッセイアロマスクエア5階 大田区教育委員会 指導課学校支援担当 電話 03-5744-1424 Fax 03-5744-1665

※日本国籍を有しない方も受験できます。なお、受験できる日本国籍を有しない方の範囲は、「出入国管理及び難民認定法別表第2（永住者、日本人の配偶者等、永住者の配偶者等、定住者）に掲げる在留資格を有する方及び日本国との平和条約に基づき、国籍を離脱した者等の出入国管理に関する特例法に定める特別永住者」とします。

判断基準	
筆記（作文）	
問題意識	職務にあたる視点で状況認識ができているか。 問題意識に幅広さや深さが感じられるか。 文章から法務専門員における業務への熱意が感じられるか。
論理性	記述内容に説得力があるか。論理に幅広さや深さが感じられるか。
独自性・表現力	自分の言葉で記述しているか。文章の表現が豊かか。
専門知識	法務専門員としての各業務において、重要と考える事項が妥当なものか。
職務への理解	職務を進めるうえで、必要とされる事項として挙げているものが妥当なものか。
面接	
知識・技能	職務上必要な専門知識及び技能の保有度はどうか。
対応力（理解力）	臨機応変な対応ができるか。 質問の趣旨を理解しているか。 わかりやすく簡潔に答えているか。
積極性（責任感）	法務専門員としての職務の目標と責任を理解しているか。 粘り強く目標達成に向けた行動をとることができるか。
協調性（適応性）	上司や他の教員等と協調して円滑に業務にあたれるか。 相手の意見を尊重しながら、自分の考えを適切に伝えることができるか。 傾聴の姿勢は適切か。
勤勉性	真面目にかつ熱心に職務に当たることができるかどうか。 自己啓発に努め、新たな知識を習得し職務に活かしていく意欲があるか。

地方公務員法第16条

次の各号のいずれかに該当する者は、条例で定める場合を除くほか、職員となり、又は競争試験若しくは選考を受けることができない。

- 一 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
- 二 当該地方公共団体において懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から二年を経過しない者
- 三 人事委員会又は公平委員会の委員の職にあって、第60条から第63条までに規定する罪を犯し、刑に処せられた者
- 四 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破棄することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

（注）平成11年改正前の民法の規定による準禁治産の宣告を受けている者（心神耗弱を原因とするもの以外）は受験できません。